宇都宮市の姉妹文化友好都市シリーズⅢ

フランス

オルレアン市

オルレアン市内を走るトラムとサント・クロワ大聖堂

宇都宮市の姉妹都市として 3 番目に提携したのは、
フランスのオルレアン市です。
オルレアン市からのアプローチがあり、
1989 年にオルレアン市、宇都宮市にてそれぞれ調印式を行い
姉妹都市が誕生しました。

NPO 法人宇都宮市国際交流協会
Utsunomiya City International Association

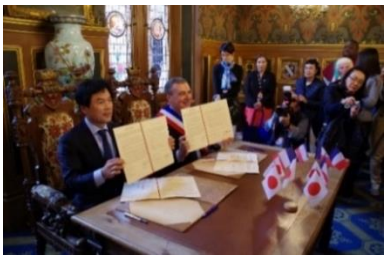
オルレアン市と姉妹都市になるまで

1989 年 5 月 7 日、
オルレアン市と姉妹都市を提携しました！

姉妹都市提携調印式

1988 年 4 月、通商産業省（現在の経済産業省）の先導により推進されていた「テクノポリス（産学住が一体となった先端技術産業都市）」の実現に取り組んでいた宇都宮市を、オルレアン市の経済開発協会の 3 名が調査のため訪れたことが発端でした。当時のオルレアン市は、首都パリに近い中世の城郭都市から脱皮し、海外の、交通の便の良い内陸の中核都市との提携による、新しい先端産業都市を目指していたのでした。この時の調査で、当時、日本のテクノポリスを目指していた宇都宮市を含む 3 都市を巡り、内陸に工業団地を造成中の宇都宮市に白羽の矢が立ち、同年 5 月にオルレアン市長から書簡で姉妹都市提携の申し入れがありました。その後、オルレアン市の調査団が再び宇都宮市を訪れ、提携計画書が提出されました。宇都宮市としては、フランスのオルレアン市は地理的にも遠く、英語圏ではなくフランス語が公用語であることを理由に当初は難色を示す声もありました。しかし、宇都宮市からオルレアン市へ提携調査団を派遣して現況調査を行い、宇都宮市議会でも独自に調査団を派遣する等の検討の結果、東京から北へ約 120km に位置する宇都宮市とパリから南へ約 120km に位置するオルレアン市との地理的類似性、また、15 世紀の百年戦争のおり、ジャンヌ・ダルクが救った都市として日本でも知られていること等から、オルレアン市との姉妹都市提携の機運が高まっていったのでした。

1989 年に宇都宮市長以下 25 名の代表団がオルレアン市を訪問し、5 月 7 日に迎賓館グロロ邸において盟約書に両市長が署名し調印式が行われました。さらに同年 8 月、オルレアン市からジャン・ピエール・スュール市長を団長とする 19 名の市民訪問団が宇都宮市を訪れ、市議会本会議場において調印式が行われ、オルレアン市との姉妹都市が正式に提携されました。


提携確認書に署名した両市長

オルレアン市との交流

1989 年の姉妹都市の提携以来、両市で行われてきた交流事業のあらましを紹介します。

市民訪問団の派遣と再調印式

市民訪問団とジャンヌ・ダルク像

1989 年のオルレアン市との姉妹都市提携の後、交流事業の中心となった市民訪問団の派遣事業は、1990 年 5 月に宇都宮市の主催で第1回訪問団が「ジャンヌ・ダルク祭」への参加を目的として派遣されました。その後は宇都宮市オルレアン協会に引き継がれ、隔年ごとに実施されていました。2009 年 7 月に、オルレアン市のピレ副市長を団長とする訪問団が宇都宮市を訪れ、姉妹都市提携 20 周年を記念する再調印式が市内のホテルで行われ、両市間の交流を強化し絆を深めていくことが確認されました。

2011 年 5 月、宇都宮市オルレアン協会の主催で市民訪問団を派遣し、オルレアン市で東日本大震災のチャリティーコンサートを行い、赤十字を通じて義援金 20 万円を贈呈しました。翌 2012 年 5 月にも第 11 回の市民訪問団を派遣し、ジャンヌ・ダルク生誕 600 年祭記念式に参加しました。しかし、会員の高齢化により 2014 年に宇都宮市オルレアン協会が解散したため、以降は NPO 法人宇都宮市国際交流協会がその自主事業として市民訪問団を派遣することとしました。2016 年 5 月に第 12 回の市民訪問団を、2019 年 5 月には姉妹都市提携 30 周年の再調印式に合わせて第 13 回の市民訪問団を派遣し、佐藤栄一宇都宮市長と共にオルレアン市民の皆さんとの懇親会を新たに計画し、大いに交流を深めました。オルレアン市からはその返礼で、翌月 6 月 5 日から 4 日間、グリヴォ副市長、トリペ市議会議員、姉妹都市担当のコルニエ部長の 3 名の代表団が宇都宮市を訪れ、佐藤栄一市長、小林紀夫市議会議長をはじめとする宇都宮市の関係者が、尺八やお琴の日本文化でもてなす歓迎会を開催した他、市内観光などの案内をしました。また、同年 5 月にオルレアン市を訪問した宇都宮市民訪問団の皆さんの企画によるオルレアン市代表団を囲んでの市内レストランでの懇親パーティーには、オルレアン市の高校生と交流のある宇都宮海星女子学院（現在の星の杜）中学校・高等学校の生徒の皆さんも参加し、日本の歌「ふるさと」を合唱するなど和やかな雰囲気でさらに交流を深めました。このような交流を重ねることができる事業は、相互理解が深まる有意義な事業として次回の派遣が期待されていたところでしたが、2019 年 12 月から 2022 年は新型コロナウィルス感染症の世界的な蔓延により残念ながら中止となりました。

オルレアン市の学生および市民の受け入れ

姉妹都市の提携以来、それぞれ所属の学校の先生に引率されたオルレアン市の高校生や大学生の訪問団の受け入れを行ってきました。いずれも宇都宮市に滞在中は、一般の家庭にホームステイをし、学校訪問や日本文化体験、世界遺産の日光東照宮の見学等のプログラムを実施し、友好親善と相互理解を深めました。特に近年は、オルレアン市民で構成された「オルレアン日本協会(L'Association Le Japon à Orléans)」(初代会長 川西夏希氏)の企画により、サントクロア・サントヴェルト高校からは毎年のように学生訪問団や一般市民のグループが宇都宮市を訪れ、活発な交流が行われてきました。

大谷寺を訪ねるオルレアン市からの学生

青少年訪問団の派遣

国際的な資質を身につけた青少年の育成を目指し、1991 年から宇都宮市の派遣事業として、高校生や大学生など 30 歳未満の青少年を毎年 10 名前後公募しオルレアン市に派遣しています。派遣生は事前研修でフランス語の会話練習をはじめ、現地の状況や一般家庭でのホームステイの仕方等を学習するとともに、出発から帰国まで現地での行動を派遣生が自ら主体的に計画するなど、海外派遣を通してリーダーを養成する研修事業となっています。

オルレアン市を訪問した宇都宮市の学生

派遣生の声

学校を訪問する中で、たくさんの生徒たちに出会って、良い刺激をもらうことができた。一番衝撃を受けたのは、どこの学校でも生徒全員が学びたいという気持ちを持って授業に毎回臨んでいるということだった。そこにいる全員が本当に楽しそうで、自分で選択して「自分はこれがやりたくて、これが知りたい！」という明確な気持ちが目に見えて分かった。そんな生徒たちと関わって「自分は何がしたいのか」ということを考えさせられる貴重な機会を与えてもらい、これから生きていく上で重要になる自分の核みたいなものを作るための第一歩になったと思う。 (2019 年度 高校 2 年の派遣生)

オルレアン剣道クラブの研修受け入れと親善試合

オルレアン市では日本文化の普及として柔道が知られていましたが、近年、剣道への関心が高まり、2015 年にオルレアン市内の剣道クラブから研修依頼がありました。宇都宮市内の剣道クラブをはじめ、宇都宮大学や宇都宮東高校の剣道部、栃木県警の道場での稽古や親善試合など“武者修行”が実現し好評を得ました。

インターンシップ生の受け入れ

インターンシップは、1998 年 8 月、NPO 法人宇都宮市国際交流協会と宇都宮市内のレオン自動機㈱において、オルレアン市からインターンシップ生を受け入れたことで始まりました。3 カ月から 1 年間、オルレアン大学の学生が、単位取得のため、ホームステイをしながら企業で就業体験をするインターンシップ生の受け入れ事業は、年々、日本に対する関心が高まるなか、両市の友好親善と相互理解を深める有意義な事業です。

宇都宮市長を表敬するオルレアン市民訪問団

その他の交流

女性の海外セミナーや文化交流など、継続的に行われてきたものではありませんが、宇都宮市議会議員、大学教授など、教育関係、医師会関係、芸術文化関係者の受け入れや、オルレアン大学への留学など個人的な交流も随時行われています。

オルレアン市のあらまし

歴　史

オルレアン市は、15 世紀の百年戦争でイギリスに侵略されていたフランスを救ったジャンヌ･ダルクが、最初に解放した都市として知られていますが、その歴史は古く紀元前まで遡ります。

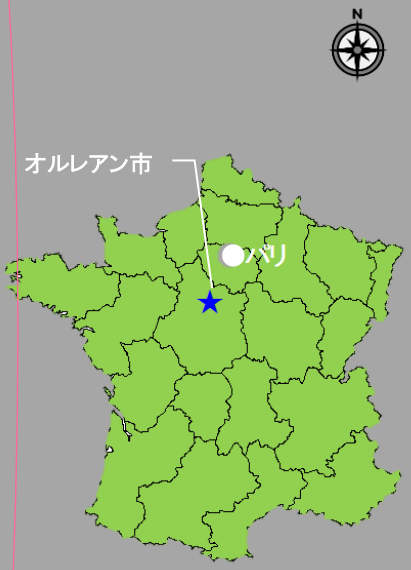
紀元前 52 年にオルレアンはジュリアス･シーザーによって征服、破壊されましたが、ローマ皇帝アウレリアヌスによって再建され、その時の呼称の「アウレリアヌスの都市（Cité d'Aurélien）」が変化して、オルレアン（Orléans）となったといわれています。以後、中世初期のメロヴィング朝時代には、フランク王国の初代国王クローヴィス 1 世の王国分割により誕生したオルレアン王国の首都となりました。

14 世紀半ばに始まった百年戦争の後、ロワール川に架かる橋を拠点として、その流域が戦略的要所となっていましたが、周辺の農業が活性化してオルレアンに多くの富をもたらし、パリやルーアンと共に中世フランスで最も豊かな都市であったといわれています。

後のルネッサンス時代には、代々の王や大邸宅主によって、オルレアン周辺にシャンボール城やブロア城、シュノンソー城などが築かれました。代々のオルレアン公は王の兄弟やいとこであり、オルレアン公国は当時のフランス諸公国の中でも最も大きかったといわれていますが、1870 年の普仏戦争では再び戦乱に巻き込まれました。

第 2 次世界大戦ではナチス軍に占領され、アメリカ軍の空爆により甚大な被害を受けました。中世からの大都市であったオルレアン市は、大戦終了後、最初に復興された都市といわれています。

ジャンヌ･ダルク像



地理と気候

オルレアン市は、日本の 1.5 倍の面積を持つフランスの中央部に位置するサントル地域圏ロワレ県の県庁所在地で、首都パリから南へ約 120km に位置しています。

周辺にはボース平野が広がり、市内を東から西へ流れるロワール川には、古くは多くの大型船が航行していました。現在は、鉄道と道路で結ばれた交通の要衝地であり、世界遺産に登録され「フランスの庭園」とも称されているロワール渓谷の玄関口でもあり、美しい風景に恵まれています。

気候は温帯性です。夏の平均最高気温は約 25℃で、湿気が低いためカラッと感じます。冬の寒さは厳しいですが、雪が降ることはほとんどありません。

ロワール川

オルレアン豆知識

人　口	約 12 万人
面　積	約 28 ㎢
位　置	東経 1 度 54 分 北緯 47 度 54 分
気　候	温帯性気候
気　温	夏季 19℃、冬季4℃ ※　平均気温
時　差	－8 時間 （3 月～10 月は－7 時間）
公用語	フランス語
通　貨	ユーロ 1EUR＝約 144 円 （2023 年 3 月時点）

概　要

オルレアン市の中心部にあるマルトロワ広場には、17 歳でオルレアンを救った国民的英雄ジャンヌ･ダルクの騎馬像があり、市の象徴となっています。サント･クロワ大聖堂の周辺には、16 世紀にルネッサンス様式で建設され当時の代官の邸宅であったグロロ邸（旧市庁舎）などの歴史的建造物が立ち並んでいます。市内を南北（A線）と東西（B線）に走るトラム（路面電車）が市民の足として親しまれ、中世の街並みに溶け込んだ美しい景観を見せています。

また、フランスで一番長いロワール川が市内をゆったりと流れ、川沿いの道は市民の散歩道として多くの人々に親しまれています。オルレアン市はロワール川の水運によって、古くから農産物の集積地としても栄えました。近年は、中部フランスの中核都市として工業団地を造成し、日本企業も進出するなど商工業都市としても発展しています。

1306 年に創立されたオルレアン大学では、法律、経済、経営、人文、言語、社会科学などを学ぶことができます。

2023 年時点、オルレアン市の人口は約 12 万人（都市圏人口　約 27 万人）です。

オルレアン市へは、東京（羽田、成田空港）から、パリ（シャルル･ド･ゴール空港）まで航空機で約 13 時間、パリからは特急列車で約 1 時間、普通列車で約 2 時間の道のりです。

サント･クロワ大聖堂の内部

サント･クロワ大聖堂

ジャンヌ･ダルク騎馬像

市　政

オルレアン市長は、市議会議員 55 名による互選で選ばれ任期は 6 年です。2020 年にセルジュ･グルアル（Serge Grouard）氏が市長に就任しました。

オルレアン市は、フランス国内外の都市と姉妹都市･協力協定を結び、それぞれ特色ある交流を展開しています。

宇都宮市はオルレアン市の 8 番目の姉妹都市です。

オルレアン市の姉妹都市（提携年）

1	ダンディー	（スコットランド）	1946年
2	トレヴィーゾ	（イタリア）	1959年
3	ミュンスター	（ドイツ）	1960年
4	クリスチャンサン	（ノルウェー）	1973年
5	ウィチタ	（アメリカ）	1973年
6	タラゴナ	（スペイン）	1978年
7	サン･フルール	（フランス）	1986年
8	宇都宮	（日本）	1989年
9	クラクフ	（ポーランド）	1992年
10	パラクー	（ベナン）	1993年
11	ルゴジ	（ルーマニア）	1994年
12	揚州	（中国）	2015年
13	ニューオーリンズ	（アメリカ）	2018年

オルレアン市街

観 光

オルレアン市内の至るところでジャンヌ・ダルクの功績を称える銅像を目にすることができます。

なかでも、1429 年 4 月 29 日から 5 月 9 日に滞在していたといわれる「ジャンヌ・ダルクの家」は人気があります。本来の建物は空爆により破壊され、1965 年に再建されました。現在は博物館として、彼女の生涯を描いた立体模型や、復元した中世の甲冑や刀剣、肖像画などが展示されています。

また、建設と再建に約 600 年を要し 19 世紀に完成した「サント・クロワ大聖堂」は街の中心にあり、ジャンヌ・ダルクの生涯を描いたステンドグラスを見ることができます。その他、ディエゴ・ベラスケスなどの作品を所蔵した「オルレアン美術館」は、フランスの地方にある美術館のなかでは最古のもののひとつといわれ一見の価値があります。

大聖堂を中心とした古都の街並みやロワール川の川岸を散策し、トラムに乗ってオルレアン大学や花がいっぱいの広大な公園「ラ・スールス・フラワーパーク」を訪れれば、新たなオルレアンの魅力を発見できるでしょう。

オルレアンの名物のひとつに、中世の時代に起源をたどる「コティニャック・ドルレアン」があります。マルメロ（西洋かりん）を使ったゼリーのお菓子です。1760 年創業の老舗チョコレート店ではジャンヌ・ダルクをモチーフにしたチョコレートが並びます。また、オルレアンはフランスのワイン産地のひとつロワール地方に位置しています。オルレアン製法と呼ばれる伝統製法で作られたワインビネガーも知られています。

ステンドグラスに描かれたジャンヌの生涯

市民から選ばれたミス・ジャンヌ・ダルク

ジャンヌ・ダルク祭

1412 年、ジャンヌ・ダルクは現在のフランス北東部のドンレミで農夫の娘として生まれました。

百年戦争の最中、神の啓示を受けたジャンヌは 1429 年にフランス軍に従軍し、イングランド軍に包囲されていたオルレアンを最初に奪還して、後のフランス王シャルル 7 世の戴冠に大きく貢献しました。しかし、オルレアンと対立していたブルゴーニュ公国軍に捕らえられ、異端の罪で 19 歳の時に火刑に処せられてしまいました。

ジャンヌは生前、敬虔なカトリック信者であったことから、その死後ローマ教皇カリストゥス 3 世の命により復権裁判が行われ、ジャンヌの無実と殉教が認められました。以後、フランスを救った守護聖人として今日まで称えられています。

オルレアン市民は、感謝の気持ちを込めて市内の各所にジャンヌの像を建立し、その功績を称えるイベント「ジャンヌ・ダルク祭」を 1435 年以降、毎年 4 月下旬から 5 月上旬に開催してきました。ジャンヌがオルレアンを解放した 5 月 8 日の本祭は、フランスにおける第二次世界大戦終結の日でもあり、その戦勝記念を祝う軍事パレードが行われます。そのパレードに引き続いて、毎年オルレアン市民から選ばれるミス・ジャンヌ・ダルクが、往時を偲ぶ白馬にまたがった甲冑姿で中世の衣装で着飾った人々を先導する祭典には、フランス全土から多くの観光客が訪れます。

オルレアン市への宇都宮市民訪問団の派遣は、このジャンヌ・ダルク祭にあわせて実施しています。

宇都宮市の姉妹文化友好都市を、あなたはいくつ知っていますか？

宇都宮市の現在の姉妹文化友好都市は5都市です

ひとつ目は、　【姉妹都市】ニュージーランド・オークランド市　です。

1982 年、当初は、オークランド市に隣接するマヌカウ市と姉妹都市提携をしました。
その後、2010 年 11 月にマヌカウ市を含む近隣の市町とオークランド市が合併し、人口 150 万人を超える都市「オークランド市」となりました。合併後も宇都宮市との姉妹都市交流は変わることなく活発に続けられ、2022 年に姉妹都市提携 40 周年を迎えました。

2 つ目は、　【友好都市】中国・斉斉哈爾市　です。

中国東北部、黒竜江省の州都ハルピンに次ぐ第 2 の都市です。
かつて、戦前に宇都宮の連隊が長く駐留しており、戦後も多くの市民の皆さんが交流を続けていた関係で、1984 年に友好都市として提携しました。

3 つ目は、　【姉妹都市】フランス・オルレアン市　です。

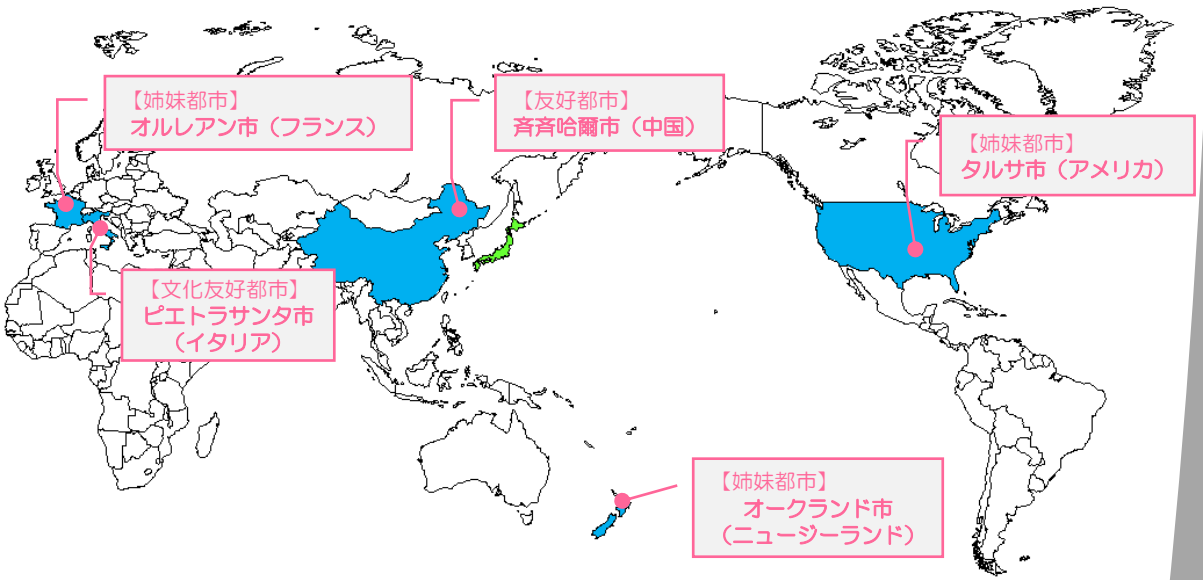
ジャンヌ・ダルクが救った町として有名な歴史都市オルレアンは、近代都市へと改革を進める中で、当時、宇都宮市東部地区に建設を目指していたテクノポリス（産学住が一体となった先端技術産業都市）に関心を寄せ、内陸最大の工業団地を持つ宇都宮市と姉妹都市提携をしたいとの要望があり、1989 年に提携に至りました。2019 年に姉妹都市提携 30 周年を迎えました。

4 つ目は、　【姉妹都市】アメリカ・タルサ市　です。

文部省（現在の文部科学省）の国際理解教育指定校であった宇都宮北高校とタルサ市にあるブッカー・T・ワシントン高校の交流が前提となって、両校関係者の要望と尽力により、1992 年に提携しました。
2022 年に姉妹都市提携 30 周年を迎えました。

5 つ目は、　【文化友好都市】イタリア・ピエトラサンタ市　です。

大理石の町としてミケランジェロの時代から有名だったピエトラサンタ市から、大谷石の町として知られていた宇都宮市と石を通して交流したいと申し入れがあり、1995 年に文化友好都市として提携しました。



宇都宮市の姉妹文化友好都市シリーズⅢ

フランス　オルレアン市

発行日　初版 2015 年 9 月 30 日 ・ 第 2 版 2023 年 4 月 30 日

発行者　NPO 法人宇都宮市国際交流協会
宇都宮市姉妹文化友好都市パンフレット作成実行委員会
〒320-0026　宇都宮市馬場通り 4-1-1
うつのみや表参道スクエア 5 階（宇都宮市国際交流プラザ内）
Tel 028-616-1870　Fax 028-616-1871
Email ucia@ucia.or.jp　https://www.ucia.or.jp/

写真　©Jean Puyo, Jérome Grelet, Mairie d'Orléans